

市報

住みよき発見 市民都市かすが

平成29年

4/15

vol.1091

# かすが

リニューアル  
しました!

## contents

- P02 自治会に参加しよう
- P04 高齢者祝金の見直し
- P06 平成29年度職員採用試験
- P07 出前トーク市長と語る
- P08 市からのお知らせ
- P11 トピックス
- P12 情報ひろば

平成28年度 採用職員

# 自治会に 参加しよう!

昨年4月16日に発生した熊本地震から1年。

災害の恐怖を身近に感じた瞬間でした。

「遠くの親戚より近くの他人」

いざというときに頼りになるのは、やはり地域のつながりです。

この機会に自治会活動について考えてみませんか。

【問い合わせ先】 地域づくり課地域づくり担当

☎ (584) 1111(代) ☒ (584) 1153

みんなで  
創り

みんなで  
支える

## 自治会の現状

「自治会」とは、同じ地域に住む人々が生活環境の改善や、親睦、相互扶助のために集まった組織です。地域に住む人たちが協力して、さまざまな活動に取り組んでいます。

しかし、生活様式の変化や価値観の多様化、転出入の激しさなどから、自治会活動に無関心な人がいることも事実です。未加入者が増えると、自治組織としての本来の機能が失われるだけでなく、まちの治安や美観が損なわれることにもつながります。

少子高齢社会が進む中、個人では解決できない問題が増えていくことが予想されます。今後は、地域の人たちが結束

して、見守り活動を行ったり、子育てに協力したり住民同士の支え合いが必要となってきます。また、積極的に地域活動に参加することにより、自身の健康維持や生きがいづくりにも役立ちます。

## 自治会に加入しませんか

市内には35の地区があり、それぞれ自治会を組織しています。大きな課題については各地区自治会が協力して連合会としても活動しています。

自治会の活動や役割を知り、あなたもぜひ、この輪に加わりませんか。

自治会へ加入を希望する人は、住んでいる地区の公民館へ直接連絡してください。地区公民館が分からないときは、気軽に問い合わせてください。

## インタビュー

須玖北地区の住人となって50年。嫁として母として、そして地域の一員として、地域に育ててもらったと感じています。また、現役を退いた後は、少しでも地域貢献をしたいという思いで現在に至っています。

地域活動の手始めは、まず地域のことを知ることからではないでしょうか。まちの様子、歴史、人、自治会行事、ちょっと興味を持ってください。切れかかっていた防犯灯が取り替えられていたり、地域パトロールの人に出会ったり、道端のプランターが手入れされていたりなど、自分の地域を支えてくれている人がいることに気付くはずですよ。

次は一歩進んで、地域行事や活動に参加してみませんか。共に活動することで地域の一員としての実感を得ることができると思います。あなたの一歩を待っています。

自治会活動を支えている人の多くは、自分の暮らすまちへの帰属感と展望を抱いています。私は、これからも今を大切に、そして少し先を見通しつつ、日々の活動を重ねていきたいと思っています。

春日市自治会連合会会長  
(須玖北地区自治会長)  
秋枝 惠美さん





## 地域の課題の解決

## ふれあいのまちづくり

- 行事やイベントを開催しています  
夏祭りや運動会、文化祭などを通して、住民同士の交流を広げ、絆づくりを育んでいます。
- 身近な情報を提供しています  
自治会だよりや回覧板を通して、生活に必要な情報や地域の情報を届けています。

- みんなに優しいまちづくりをしています  
高齢者の見守り活動を行ったり、高齢者や未就学児と保護者のためのサロンを開催したりして交流の場を作り、地域に住む人たちが互いに必要なときに助け合い、協力し合っています。
- 地域の安全を守っています  
防犯パトロールや登下校の見守りなどの活動をしています。また、地域の自主防災組織で、防災訓練を行っています。
- きれいなまちづくりをしています  
町内美化や資源回収を通して、暮らしやすいまちをつくっています。

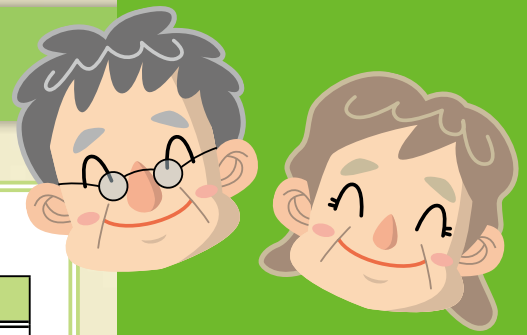
## 自治会活動を紹介します



## 公民館や防犯灯の維持管理

- 公民館を管理しています  
自治会活動の拠点として、公民館の管理・運営を行っています。貸室による収入は公民館の維持補修の経費の一部に充てられています。
- 防犯灯を管理しています  
暗い夜道を照らして犯罪などを予防し、安全で安心な暮らしを確保するために、防犯灯の設置・維持管理をしています。





### 高齢者祝金制度

対象	金額
80～99歳	5,000円
100歳以上	1万円

### なぜ見直すのですか？

市の高齢化率(全人口に占める65歳以上の人の割合)は、平成28年9月に20%を超えました。また、戦後生まれのいわゆる「団塊の世代」全員が75歳以上になる平成37年(2025年)には、24%に達する見通しです。

高齢者の数が増えることで、次のような課題が出てきています。

- 地域包括ケアシステム(※1)の構築をより進める必要があります。
- 地域での高齢者を支援する活動を継続し、発展させるために、財源・人材の確保が必要です。
- 介護保険事業への一般会計繰出金の額(※2)は、高齢化にあわせて増え続けています(下記グラフ参照)。

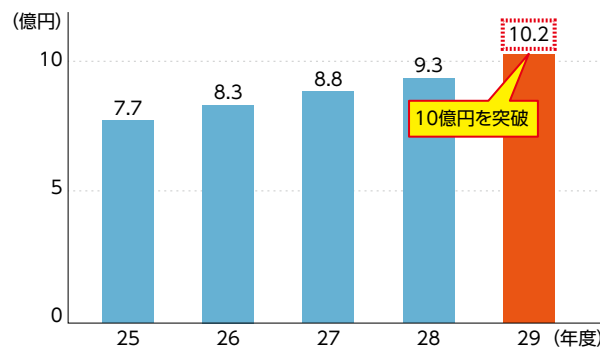
※1 高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられるための仕組み

※2 要介護者などを支える市民全体の負担

#### 参考

#### 介護保険事業への繰出金の額の推移

※27年度までは決算額。28年度以降は見込額です。



そこで、個人への給付である「高齢者祝金制度」を一部見直し、その財源を使って、高齢者「本人」と、その高齢者を「支える人」、「見守る人」を一体的・継続的に支援するため、次ページ①～⑤の事業に取り組むことにしました。

また、年々増え続ける介護保険事業への一般会計繰出金にも財源を充てることで(⑥)、地域包括ケアシステムの構築のための取り組みをさらに進めていきます。

高齢者祝金制度は見直しますが、形を変えて全て高齢者のための事業に使います

高齢者祝金制度を見直しますので、その内容をお知らせします。

高齢者祝金制度を見直し、  
新たな事業を始めます

個人給付から「本人・見守る人・  
支える人」への一体的支援へ

〈問い合わせ先〉 高齢課高齢者支援担当  
☎(584)1111(代) ☎(584)3090

1

**高齢者祝金制度は、一部見直して存続します**

対象	内容
80、90歳	祝金 5,000円
100歳	祝金 1万円
101歳以上	祝品

※9月中旬以降に順次配布します。80歳、90歳の方は自治会から、100歳以上の人は市から配布します。

**【ここが変わります】**

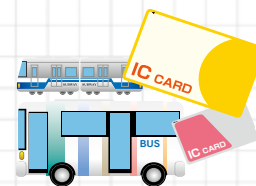
- 祝金を渡すのは、80歳、90歳、100歳の人のみに なります。
- 101歳以上の人には、お祝いの品物を送ります。



2

**高齢者運転免許証自主返納支援事業を始めます**

平成29年3月12日以降に有効期間内の全ての運転免許証を自主返納した70歳以上の市民に、交通系ICカード乗車券5,000円分（利用可能額4,500円+デポジット（預かり金）500円）を1回だけ交付します。受付は、**6月1日(木)から**です。詳しくは、5月1日号の市報でお知らせします。



3

**総合スポーツセンターで介護予防教室を始めました**

4月から、比較的運動強度が高い、元気な高齢者向けの通年の教室（ストレッチ、筋トレ、マット運動など）を開設しています。それぞれ3カ月間で10回の教室を、年間4コース行う予定です。各コースの参加者募集は、順次市報でお知らせします。



4

**介護予防ボランティアポイント制度を始めます**

介護予防に関するボランティア活動に参加する40歳以上の人は、ポイントが貯まります。貯めたポイントは、介護予防に役立つ市の施設の利用助成券と交換できます。

9月にポイントを貯めるための手帳の配布を始め、10月のボランティア活動からポイントがつく予定です。

詳しくは9月1日号の市報でお知らせします。

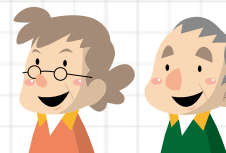


5

**自治会へのまちづくり交付金に「高齢者支援加算」を設けます**

各地区での高齢者を支援する活動に必要な財源を充実させ、活動の継続と推進を図るため、各自治会に交付している「まちづくり交付金」に「高齢者支援加算」を設けます。具体的な使い道は、地区の実情に応じて選択できます。

（活用例）敬老会、ふれあい・いきいきサロン、カフェ、生活サポートなど



6

介護保険事業への一般会計繰出金に充て、地域包括ケアシステムの構築のための取り組みを進めます（介護サービスの提供、認知症施策の充実、生活支援体制の整備など）。

# 全員面接・公務員試験対策不要 平成29年度職員採用試験 一般事務(大卒程度)・保健師・保育士・文化財技師

平成29年度に採用する市職員を募集します。昨年度から、多様な人に受験してもらったために「受験しやすい」試験方法を取り入れていきます。あなたも春日市で一緒に働きませんか。

## 試験の特徴

- ① 第1次試験で受験者全員を面接(集団面接)します。
- ② 教養試験をやめ、民間企業でも多く使われる総合能力試験(S-P-I-C)を実施するため、公務員試験対策は不要です。
- ③ 合計3回の面接をするなど人物重視の採用です。

**第1次試験日** 7月1日(土)または7月2日(日)

(予備日：7月8日(土))

※詳細な日時は、市ウェブサイトに掲載して指定します。

**試験会場** 総合スポーツセンター

**申込期間** 5月8日(月)～24日(水)

**申込方法** 市ウェブサイトで確認する

試験区分・受験資格・採用予定人数(年齢は平成30年3月末のもの)

試験区分	受験資格	採用予定人数
一般事務(大卒程度)	昭和61年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人(21歳～31歳)	4人
保健師	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、保健師および看護師の資格を有する人または平成30年3月31日までに資格を取得見込みの人(～31歳)	1人
保育士	昭和61年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人または平成30年3月31日までに資格を取得見込みの人(～31歳)	2人
文化財技師	昭和61年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人で、考古学に関する専門知識を有する人(21歳～31歳)	1人

※今年度は、高卒程度の試験(平成9年4月2日以降に生まれた人を対象)は実施しない予定です。

## ●採用説明会で皆さんの疑問に答えます

「市職員ってどんな仕事をしているの」、「民間企業とも併願できるの」

市職員から「生」の話を聞いてみませんか。

この説明会では、井上市長自ら皆さんにメッセージを送り、質疑応答も行う予定です。ぜひ気軽に申し込んでください。

**日 時** 5月10日(水)

午後2時～3時30分(開場:午後1時30分)

**場 所** 市役所2階大会議室

**定 員** 125人(申込先着順)

**内 容** 市長からのメッセージ、若手職員による座談会、採用試験の特徴の説明、庁舎見学など

**申込方法** 4月17日(月)以降、Eメールで件名に「採用説明会参加申込み」、

本文に「氏名(ふりがな)」を記入して送る

※説明会への参加の有無は、採用選考に一切影響しません。

申込・問い合わせ先 人事法制課人事担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1145 ✉jinji@city.kasuga.fukuoka.jp



△合同企業説明会での市長講話



5月中旬から  
始まります。

# 出前トーク「市長と語る」

市民と行政との協働のまちづくりを、より一層推進するため、出前トーク「市長と語る」を実施します。意見交換では、子育てや高齢化に関するものから、地域の安全・安心に関するものなど、さまざまな意見に対し、市が回答します。

## 出前トークについて 教えて！



私と市の幹部職員が市内35地区の公民館や施設などに出向き、市民の皆さんと意見交換を行い、いただいたご意見を今後のまちづくりに役立てます。

また、平日の参加が難しい人のために、「全体トーク」を日曜日に開催します。

今年度の市政の状況なども説明しますので、ぜひ聞きに来てください。

井上 澄和市長



### 当日のスケジュール

- ① 市の施策や現況の説明など(市長・担当職員) 30分程度
- ② 住民と市長・部長などによる意見交換 60分程度

月	開催日	地区名	開催時間(原則 90分)	
5	16日(火)	泉	午後7時～8時30分	
	17日(水)	下白水北		
	23日(火)	下白水南		
	24日(水)	上白水		
	25日(木)	白水ヶ丘		
	29日(月)	大土居		
	30日(火)	紅葉ヶ丘		
	31日(水)	塚原台		
7	2日(日)	障がい者トーク	午前10時～11時30分	
	11日(火)	白水池	午後7時～8時30分	
	12日(水)	天神山		
	13日(木)	惣利		
	18日(火)	松ヶ丘		
	19日(水)	岡本		
	20日(木)	桜ヶ丘		
	25日(火)	サン・ビオ		
26日(水)	須玖北			
8	9日(水)	須玖南	午後7時～8時30分	
	10日(木)	大谷		
	17日(木)	小倉		
	18日(金)	昇町		
	21日(月)	日の出町		
	23日(水)	六中サミット※		午後1時～2時
	24日(木)	弥生		午後7時～8時30分
	29日(火)	春日公園		
30日(水)	春日			
31日(木)	春日原			
9	29日(金)	平田台	午後7時～8時30分	
	3日(火)	春日原南		
	17日(火)	小倉東		
	24日(火)	若葉台東		
	25日(水)	宝町		
10	26日(木)	光町	午後7時～8時30分	
	31日(火)	ちくし台		
	1日(水)	大和町		
	2日(木)	若葉台西		
	7日(火)	千歳町		
11	12日(日)	全体トーク	午後2時～3時30分	

※春日市六中・生徒会サミットトークは参観のみです。



問い合わせ先/秘書広報課広報広聴担当  
☎(584)1111(代) ☒(584)1145



## 生活支援型予防通所事業 介護保険（総合事業）の新しい通所事業が始まりました

問い合わせ先 高齢課指定指導担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 3090

市は、4月から新しい介護予防通所事業(生活支援型予防通所事業)を実施しています。

### ○生活支援型予防通所事業とは何ですか

介護保険の要支援の認定を受けた人の中でも、比較的軽度な人を対象とした、短時間(半日単位)の機能訓練(リハビリ、運動など)を提供するサービスです。

この事業は市が取り組んでいる「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)(※)」の通所型サービスとして実施するため、原則介護保険の要支援認定を受けている人が対象となります。

### ○どういう人が利用するのですか

例えば、「デイサービスに通いたいけど、入浴や食事介助などは必要ない」、「デイサービスでは短時間の運動だけを行い、残りの時間は自宅で自由に過ごし

たい]などの希望がある人については、生活支援型予防通所事業を利用する方が、安価にサービスを利用することができます。

### ○利用するためにはどうしたらいいですか

#### ▷介護保険の認定を受けていない人

高齢課または地域包括支援センターに相談してください。

春日市北地域包括支援センター ☎(589)6227

春日市南地域包括支援センター ☎(595)8188

#### ▷すでに介護保険の要支援1・2の認定を受けている人

担当のケアマネジャーに相談してください。

ただし、生活支援型予防通所事業の提供ができるのは、春日市が指定する事業所のみとなりますので、利用する事業所の変更が必要になる場合があります。

なお、生活支援型予防通所事業の利用が可能な事業者は、随時公表します。

### ■春日市介護予防・日常生活支援総合事業

サービスの種類	事業の名称	サービスの内容	費用
通所型サービス	<b>【新規】</b> 生活支援型予防通所事業	通所介護施設(デイサービス)で、短時間の機能訓練(運動、リハビリなど)が日帰りです。	利用者負担の目安 ・4時間未満(半日単位) 1回当たり326円
	旧介護予防通所介護相当事業 (制度廃止前の介護予防通所介護と同じ内容の通所サービス)	通所介護施設(デイサービス)で、食事・入浴・排泄などの日常生活支援や、機能訓練(リハビリなど)が日帰りで受けられます。	利用者負担の目安 (1月単位の定額) ・要支援1相当 1,800円/月 ・要支援2相当 3,100円/月 (参考) 1回当たり420円
訪問型サービス	まごころ訪問事業	市が養成した訪問サポーターが自宅を訪問し、利用者が自力では困難な比較的軽度な生活援助(掃除・買い物など)の支援を行います。	利用料 1回当たり150円
	旧介護予防訪問介護相当事業 (制度廃止前の介護予防訪問介護と同じ内容の訪問サービス)	利用者が自力では困難な生活行為(家事・入浴・排泄など)について、同居家族の支援などが受けられない場合に、ホームヘルパーによるサービスが受けられます。	利用者負担の目安 (1月単位の定額) ・週1回程度 1,350円/月 ・週2回程度 2,650円/月 ・週3回程度 4,200円/月 (参考) 1回当たり320円

※介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)とは、平成27年の介護保険制度改正により、介護保険の要支援者への通所介護(デイサービス)と訪問介護(ホームヘルプ)が廃止となり、それに代わるサービスを、市が、総合事業として実施しているものです。





## ゴールデンウィーク ごみ収集を休みます

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1147

5月3日(水・祝)～5日(金・祝)は、ごみの収集を休みます。

燃えないごみの収集日がこの期間に該当する地区については、振り替えて収集します。

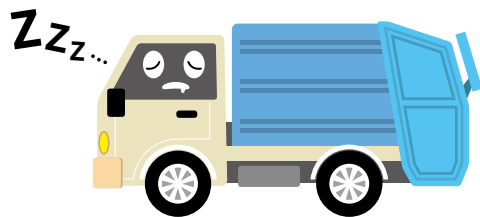
燃えるごみの振り替え収集は行いません。

「陶器・金属類」

▷5月3日(水・祝)→5月1日(月)に振り替え

▷5月4日(木・祝)→5月2日(火)に振り替え

▷5月5日(金・祝)→5月7日(日)に振り替え



## 「臨時福祉給付金」詐欺に 気を付けましょう

問い合わせ先

▶厚生労働省給付金専用ダイヤル ☎0570 (037) 192

▶春日市給付金専用ダイヤル ☎(707) 1192 F (584) 3090

市は、3月1日(水)に「臨時福祉給付金」の申請受付を開始しました。

この制度を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」に十分に注意してください。

市が、給付金支給のために手数料などの金銭を求めることは、絶対にありません。次のような場合は、詐欺の可能性があるため、迷わず警察署や警察相談窓口(#9110)に連絡してください。

- ▷市や厚生労働省などからATM(銀行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作を求められたとき
- ▷他人からお金を振り込んでもらうために、ATMの操作を求められたとき
- ▷市や厚生労働省などから「臨時福祉給付金」の支給のために手数料などの支払いを求められたり、世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を尋ねられたりしたとき



## コミュニティ・スクール書籍第4弾 「市民とともに歩み続けるコミュニティ・スクール」発刊

問い合わせ先 教務課教育総務担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1153

本市のコミュニティ・スクールを導入後、12年間の取り組みをまとめた、コミュニティ・スクール書籍第4弾「市民とともに歩み続けるコミュニティ・スクール」を出版しました。

「全国に誇れる本市のコミュニティ・スクールの考え方」や、「小・中学校の教育活動に地域や保護者を巻き込んだ「社会に開かれた教育課程」の取り組み」、「コミュニティ・スクールを推進・支援する各種団体の具体的支援・取り組み事例」を紹介しています。

書店やオンライン書店、(株)ぎょうせいウェブサイト(<https://shop.gyousei.jp/products/detail/9314>)などで購入できます。



発行所 (株)ぎょうせい  
定価 1,800円(税別)



## 大気汚染物質PM2.5(微小粒子状物質)および光化学オキシダントに関する情報提供

問い合わせ先 環境課生活環境担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1147

総合情報メール登録に関するもの：秘書広報課広報広聴担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1145

市はPM2.5(微小粒子状物質)および光化学オキシダントの大気中濃度が高くなると予測される場合、市総合情報メール登録者全員に緊急情報として、情報提供を行っています。

市総合情報メールの登録は、ksg-c@ansin-anzen.jpに空メールを送信して行うか下記のQRコードを読み取って登録してください。

▷市総合情報メール読み取り専用QRコード



### 大気汚染物質(PM2.5、光化学オキシダントなど)濃度が高い場合の対応

- ▷不要不急の外出を控える
- ▷屋外での長時間の運動は避ける
- ▷換気や窓の開閉は必要最小限にする
- ▷洗濯物は室内に干す
- ▷呼吸器や循環器に持病がある人、子どもや高齢者はより慎重な行動をとる

なお、PM2.5(微小粒子状物質)および光化学オキシダントなどの大気汚染物質の測定結果については、下記の県ウェブサイト「福岡県の大気環境状況」で確認することができます。

▷PC用アドレス

🌐 <http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/taiki-new/Jiho/OyWbJiho01.htm>

▷携帯電話用アドレス

🌐 <http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/taiki-new/Mjiho/OyWbJihMMMenu.htm>



## 平成29年度市民活動活性化事業補助金申請受付を開始します

問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当

☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1153

市民公益活動とは、複数の市民が自主的かつ自発的に行う、公益の増進に寄与する活動のことです。

市は、この市民公益活動の事業経費の一部を補助し、身近なまちづくり活動を支援します。

**対象団体** 次の全ての条件を満たす団体

- ▷市内に活動拠点がある
- ▷1年以上活動実績がある
- ▷団体構成員が5人以上(うち半数以上が市内に居住または通勤・通学している)
- ▷活動が団体構成員以外にも開かれている

**対象事業** 地域福祉、健康増進、体力増進、子育て、防犯、防災、生涯学習、文化振興、消費者啓発、国際交流、男女共同参画、自治会支援、その他地域社会に貢献する内容(環境の保全および美化を除く)に関する事業

※年度内に、他の団体などから補助金などの財政的な支援を受ける事業は対象となりません。また、過去に「春日市市民公益活動事業補助金」を受けた事業と同一内容の事業も対象外です。

**対象期間** 交付決定を受けた日～平成30年2月28日(水)

**補助金額** (上限額20万円)

- ▷補助金交付対象経費の合計額が5万円以下の場合：全額
  - ▷補助金交付対象経費の合計額が5万円を超える場合：5万円を超える額の2分の1に5万円を加えた額
- ※補助対象とならない経費もあります。詳しくは、問い合わせてください。

**申請方法** 4月17日(月)～12月28日(木)に、必要書類を提出する

※必要書類は、地域づくり課か市ウェブサイトですぐ入手できます。

大切な地球を守るため

## クリーン・エネ・パーク南部住民開放デー

3月5日、クリーン・エネ・パーク南部で住民開放デーが行われ、約300人が来場しました。

工場スタッフの解説を聞きながら、家庭から出された可燃ごみがどのように処理されているかを学ぶ「工場見学ツアー」や市民から譲り受けた子ども服を無料で配布する「子ども服無料おゆずり会」などがあり、環境やリサイクルについて関心が高まるようなイベントになりました。



▲子ども服の品定めをする来場者たち

市民図書館・奴国の丘歴史資料館共催

## 郷土講座「発掘の最前線!奴国王の時代」

3月12日、ふれあい文化センターで、郷土講座が開催されました。近年、市内で発掘され、大発見だった鏡の鑄型<sup>いがた</sup>や日本最大級の甕棺墓<sup>かめかん</sup>、平成26年度に確認された中期青銅器工房跡など最新の発掘調査成果をもとに、古代の春日市が日本の先進地であった様子を文化財技師が分かりやすく解説しました。当日は70人もの参加があり、皆熱心に耳を傾けていました。



▲発掘調査の解説を聞く参加者たち

大切な人の悩みに気付き寄り添う

## ゲートキーパー養成講演会

年間自殺者が2万1000人を数える日本。自殺者を一人でも減らすために、悩みを抱える人のサインに気づき、じっくりと話を聴く人を「ゲートキーパー」と言います。

その養成講座が、3月14日、市役所で行われ48人が参加しました。講師から、支援者自身が一人で抱え込まないこと、地域全体で支えること、早めに専門家に相談するなどの助言を受けました。



▲適切な支援のポイントを聞く受講者たち

みんな大きくなったね

## 昇町保育所卒園式

3月18日、昇町保育所で27人が卒園しました。式では、園児たち一人一人が4月から通う小学校名と将来の夢を手話を交えて発表。参列した保護者は「我が子だけではなく、みんなの成長も嬉しい」と話しました。齊藤所長は「大きくなりましたね。これからも『ありがとうの気持ち』と『頑張る気持ち』を忘れないでください」と卒園児にはなむけの言葉を贈りました。



▲思い出を胸に通い慣れた保育所をあとにした卒園児たち

イベント Event

精華女子短期大学  
コミュニティオーケストラ  
第8回キャンパスコンサート

同短期大学や、音楽を愛好する地域の人たちで結成したオーケストラによるコンサートです。入場は無料で、申し込みは不要です。

日時 5月7日(日)

午後2時～3時(開場:午後1時)

場所 同短期大学記念館2階力  
フェテリア(福岡市博多区南  
八幡町2-12-1)

演目 歌劇「アルジエのイタリ  
ア女」序曲(ロッシニー)、  
未来へ(たましろちほる  
など)  
※その他にも、指揮体験コー  
ナーがあります。

※駐車場はありません。

問い合わせ先 同短期大学コ  
ミュニティオーケストラ

☎(591) 6331

F(592) 3591

✉ info@seika.ac.jp



第1回ブラカサ  
歴史散歩  
参加者募集

春日市の近代化や戦後を物語る春日原変電所や米軍基地(ベース)跡など、市内の近代化遺産を歩いて巡ります。

参加費は無料です。

日時 5月20日(土)

午前9時～正午

集合場所 奴国の丘歴史資料館  
※西鉄春日原駅で解散します。

定員 20人(申込先着順)

募集期間 4月20日(木)～5月19日(金)

申込方法 電話、ファックス、  
直接窓口のいずれかで住所、  
氏名、年齢、電話番号を伝え  
る

申込・問い合わせ先 奴国の丘  
歴史資料館

☎(501) 1144

F(573) 1077

元気っ子集まれ  
クローバープラザ

子どもの日イベント

体験教室など家族で楽しめる催しがたくさんです。

日時 5月5日(金・祝)

午前10時～午後3時

場所 クローバープラザ内(原  
町3-1-7)

内容 家族連れプール無料開放、スタンプリリー、ミニプラネタリウム、紙飛行機教室、科学実験教室、木工工作、親子健康教室、読み聞かせ他

※プール無料開放は、3日

(水・祝)～5日(金・祝)

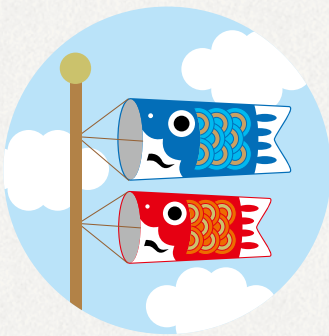
の午前9時～午後5時です。

問い合わせ先 同プラザ総合案内

☎(584) 1212

F(584) 1214

🌐 <http://www.cloverplaza.or.jp/>



参加しませんか  
クローバープラザ  
フリーマーケット

障がい者団体の支援イベントとしてフリーマーケットインク

クローバープラザを開催します。  
日時 5月13日(土)、6月10日(土)  
午前10時～午後1時

※雨天時は中止します。

場所 同プラザグラウンド(原  
町3-1-7)

問い合わせ先 同プラザ総合案内

☎(584) 1212

F(584) 1214

🌐 <http://www.cloverplaza.or.jp/>



Sports

第46回春日市  
水泳大会

参加者を募集します

対象 市内に居住または通勤・通学する人か市水泳連盟に加入している小学生以上の人

日時 6月11日(日)

午前10時～午後3時(受付:午前8時50分)

※県民体育大会夏季大会(8月

20日(日))の出場選手選考を兼ねた水泳大会です。  
場所 総合スポーツセンター温  
水プール

申込方法 5月12日(金)までに、  
参加申込書を直接市体育協会  
事務室(総合スポーツセン  
ター2階)に提出する(月  
曜・祝日は休み)

※開催要項や参加申込書は、4  
月14日(金)以降に、総合スポー  
ツセンター体育館・温水プー  
ル、北スポーツセンター、市  
役所、いきいきプラザ、ふれ  
あい文化センターに置いて  
います。また、ウェブサイ  
ト(<http://kasuga-taiyo.com/>)からも入手できま  
す。

申込・問い合わせ先 市体育協  
会

☎(574) 9131

✉ [kasuga.taiyo@gmail.com](mailto:kasuga.taiyo@gmail.com)



**スーパースポーツゼビオカップ  
第11回春日市シングルス  
オープンテニス大会**

**日時** 5月28日(日) (小雨決行・予備日：6月4日(日))  
午前9時～午後6時(受付：午前8時30分～)

**場所** 総合スポーツセンターテニスコート他

**種目** 一般男子A級、B級、一般女子B級、C級、シニア男子(60歳以上)、シニア女子(60歳以上)、グランドシニア男子(70歳以上)

※組み合わせは当日発表します(参加者数によって種目を変更する場合があります)。

**定員** 各種目18人(申込先着順で、60人以内)

**参加費** 一般：2000円、テニス協会員：1500円

**申込方法** 5月18日(木)(必着)までに、往復はがき、ファックス、テニス協会ウェブサイト(http://kasuga-tennis.jp/go.jp/HTML/)のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号、種目を伝える

※ファックスで申し込んだ場合は、必ず電話で受け付けの確認をしてください。

**健康 Health**

**ロコモ予防に取り組みよう  
ナギの木苑  
体力測定**

運動不足や加齢から、筋肉量の減少やバランス能力の低下を招き、転倒の危険性が高い状態になることを「ロコモティブシンドローム(ロコモ)」と言います。

自分の体年齢を知り、早めのロコモ予防に取り組むため、体力測定を受けてみませんか。

参加は無料ですが、施設使用料100円が必要です。

**対象** おおむね60歳以上の市民

**日程** 5月11日(木)

**時間** 午後1時30分～3時30分(1人当たりの測定時間30分)

**場所** 老人福祉センターナギの木苑

**内容** ▽体力測定(柔軟性・バランステスト・筋力測定など)

**申込・問い合わせ先** 市テニス協会宮地嘉美(〒816-0805千歳町2-158-34-503)  
☎(592) 3340 (F兼用)

**環境 Environment**

**省エネに取り組みませんか  
無料配布します  
緑のカーテン用の種**

緑のカーテンを実施する市民や事業者を対象に、昨年採取した種を無料で配布します。

**配布物** ゴーヤの種と宇宙アサガオの種

**配布場所** 環境課環境保全担当(市役所3階)

**配布期間** 4月17日(月)～24日(月)

※1人1袋までで、無くなり次第終了します。

**問い合わせ先** 環境課環境保全担当

▽ロコモ度チェック(立ち上がり脚力測定など)  
▽結果説明(運動指導士による助言)

**定員** 20人(申込先着順) 持ってくるもの 上靴、運動しやすい服装、飲み物、タオル

**申込方法** 4月15日(土)以降に、電話か窓口で氏名、年齢、電話番号を伝える

**申込・問い合わせ先** ナギの木苑  
☎(595) 0513 (F兼用)

**子育て Parenting**

**夫婦で考えてみませんか  
パパママ教室  
参加者を募集します**

**対象** 妊娠経過が順調で出産予定日がおおむね6～8月の市内に居住する妊婦とその夫(子ども連れでの参加不可)

**日時** 5月20日(出) 午前10時～正午

**場所** いきいきプラザ

**内容** 助産師による話、育児体験

**参加費** 1組400円

**定員** 20組(申込先着順) 持ってくるもの 母子健康手帳

**申込方法** 4月17日(月)～5月1日(月)に、電話かファックスで住所、氏名、生年月日、電話番号、出産予定日を伝える

**申込・問い合わせ先** 子育て支援課母子保健担当  
☎(584) 1015  
☎(501) 0051

☎(584) 1111(代)  
☎(584) 1147

**安全安心  
ポイント**



声かけや連れ去りなど犯罪被害から子どもを守りましょう

▽誰とどこに遊びに行くのか、何時に帰るのかを確認する。

▽一緒に外出したときも目を離さない。

▽防犯ブザーを持たせ、いつでも使えるようにしておく。

新学期を迎え、大切な子どもを守るための合言葉「ついて行かない・知らない車に乗らない・大声で叫ぶ・すぐに知らせる」の「いかのおすし」を子どもと再確認しましょう。

**問い合わせ先**

安全安心課防犯安全担当  
☎(584) 1111(代)  
☎(584) 1143  
春日警察署安全安心まちづくり推進室  
☎(580) 0110



**順調ですか  
あかちゃんの食事  
離乳食教室参加者募集**

離乳食の作り方や進め方を学ぶ教室です。離乳食中期以降の話を中心とした内容です。

託児があります（原則として対象の子ども、15人（申込先着順）、1人300円、要申し込み）。

**対象** 生後6～8カ月の子どもの保護者

**日時** 5月24日(水)

午後1時30分～3時（受付：午後1時～）

**内容** 離乳食中期以降の食事（講義、調理実習、試食）

**場所** いきいきプラザ3階栄養指導室

**材料費** 200円

**定員** 20人（申込先着順）

**持ってくるもの** 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具

**申込方法** 4月17日(月)～5月1

日(月)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの名前・性別・生年月日、託児の有無を伝える

**申込・問い合わせ先** 健康スポーツ課（いきいきプラザ

内)

☎(501) 1134

📠(501) 0051



**親子で交流しましょう  
参加しませんか**

**はじめまして♪あかちゃん**

市内に居住する生後2～6カ月（平成28年11月～平成29年2月生まれ）の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや友達づくりを応援する教室を開催しています。

**対象** 2日間とも参加できる人で、初めて参加する子ども（きょうだい児の参加はできません。託児なし）

**日程** 5月12日(金)、19日(金)

**時間** 午前10時30分～11時30分

**場所** 須玖児童センター

**内容** 親子あそび（タッチケアなど）、保護者同士の交流会、保育士による相談（希望

者のみ)

**定員** 15組（申込先着順）

**申込方法** 4月16日(日)～30日(日)

の午前10時～午後6時に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

**申込・問い合わせ先** こども未来課児童担当（須玖児童センター内）

☎(573) 2431

📠(584) 7739

✉sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp



**募集します**

**ファミサポかすが**

**まかせて会員・どっちも会員**

ファミリィ・サポート・センターかすが（ファミサポかすが）は、「子育ての手伝いをしたい人」が「子育ての手伝いをしたい人」を支援する会員同士の相互援助活動組織です。

**「まかせて・どっちも会員」  
講習会**

同会員になるための講習会です。今回全日程の出席ができない場合は、次回の講習会で未受講分を受けると会員登録ができます。受講は無料で、託児（生後3カ月以上、無料、定員10人、要申し込み）もあります。

**内容・日時・講師**

①ファミリィ・サポート・センターの仕組みと活動、子どもの遊び

5月15日(月) 午前10時～正午

ファミサポかすがアドバイザー

②子どものからだと健康（医師の立場から）

5月16日(火) 午前10時～正午

横山 隆さん（横山小児科医師）

③子どもの事故と安全について（救命講習）

※動きやすい服で参加してください。

5月17日(水) 午前9時30分～

午後0時30分  
春日・大野城・那珂川消防署

救急隊員

④気持ちのよいコミュニケーション

5月30日(火) 午前10時～正午

森田里香さん（筑紫女子園大 学人間科学部准教授）

⑤地域の子育てと子どもの遊び、会員登録

5月31日(水) 午前10時～正午

市こども未来課子育て支援員

**場所** いきいきプラザ

※③のみ2階すこやかルーム、その他は3階視聴覚室で行います。

**申込方法** 4月17日(月)～5月2

日(火)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

**登録時に必要なもの** 筆記用具、証明写真（縦3cm×横

2.5cm、まかせて会員…2枚、どっちも会員…3枚）

**申込・問い合わせ先** ファミ

リィ・サポート・センターかすが事務局

☎(584) 7700

📠(501) 0051

✉famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp



# エコトピ

大切な地球を守るために

## 春の省エネ

家でできる簡単な省エネ「うちエコ」を紹介します。

### ○エコドライブを心掛ける

自動車を発進する際に、緩やかにアクセルを踏む「ふんわりアクセル」を実施しましょう。また、車間距離にゆとりを持ち、加速・減速の少ない運転を心掛けることで、年間194kgのCO2を削減でき、約1万3,040円節約できます。



### ○冷暖房の温度を控えめに

冷房の温度は28度、暖房の温度は20度に設定しましょう。温度を控えめにすることで、年間40.6kgのCO2を削減でき、約1,840円の節約になります。

また、エアコンのフィルターを月に1~2回清掃すると年間で15.6kgのCO2を削減できます。



その他、使わない機器はコンセントからコードを抜いたり、保温洗浄便座のふたを閉めたりすることも、エコにつながります。

まずは、あなたの家庭がどれくらいエコな生活を送っているのか、「うちエコ診断」を試してみませんか。うちエコ診断のウェブサイト(<http://www.uchi-eco.com/>)からチェックできます。また、診断後は、あなたの家に適した、効果的なCO2削減プランを見ることが出来ます。

問い合わせ先 環境課環境保全担当  
☎(584)1111(代) ☎(584)1147

### 子育て地域推進事業 社会福祉協議会 春っ子ひろば

現代の子育て事情の変化や赤ちゃんの脳の研究の進歩から、理にかなった愛着形成(アタッチメント)の重要性を説く講演会を開催します。

参加は無料で、託児(生後6カ月以上の未就学児、先着20人、要申し込み)もあります。

**日時** 5月13日(土)  
午後1時30分~3時30分

**場所** 市社会福祉センター(昇町3-1-01)

**内容** 子育て愛を考える

**講師** 潮谷愛一さん(九州ルーテル学院大学名誉教授)

**定員** 30人(申込先着順)

**申込方法** 5月2日(火)までに、電話、ファックス、Eメール

のいずれかで申し込み  
申込・問い合わせ先 同協議会  
かすがボランティアセンター  
☎(501)1136  
☎(581)7258  
✉kasuga-vo@a1oros.ocn.ne.jp

### 福祉 Welfare

**精神障がい者も対象  
西鉄電車・バス・堀川  
バス運賃割引**

**対象** 精神障害者保健福祉手帳を持っている人

**適用開始日** 4月1日(土)

**割引適用路線**

- 西日本鉄道株式会社
- ▽バス 西日本鉄道(株)、西鉄バス北九州(株)、西鉄バス宗像(株)、西鉄バス筑豊(株)、西鉄バス二日市(株)、西鉄バス久留米

- (株)、西鉄バス大牟田(株)、西鉄バス佐賀(株)の一般路線バス全線、および高速バスの一部対象路線
- ▽鉄道 天神大牟田線、貝塚線、筑豊電気鉄道(株)の全線
- 堀川バス株式会社
- 堀川バス全路線

**割引率** 精神障害者保健福祉手帳の等級による

**問い合わせ先**

- ▽西日本鉄道株式会社 西鉄お客さまセンター  
☎0570(00)1010
- ▽堀川バス株式会社  
☎0943(23)2115
- ☎0943(23)6269
- ▽福祉支援課障がい担当  
☎(584)1111(代)
- ☎(584)1154



### 講演・講座 Lecture

## 春日・大野城・那珂川 消防署救命講習 受講生を募集します

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身につける救命講習会です。上級講習については、筆記および実技試験を実施しています。受講は無料です。

**対象** 春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する中学生以上の人

**場所** 同消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありません。

●**普通救命講習Ⅰ(eラーニング対応の実技救命講習)**

**日時** 5月7日(日)

午前9時30分~10時45分

**定員** 40人(申込先着順)

●**上級救命講習**

**講習日** 5月21日(日)

午前9時30分~午後4時45分

**定員** 40人(申込先着順)

**申込方法** 開催日の3日前までに電話で申し込む

**申込・問い合わせ先** 同消防署本署救急係

☎(584)1199  
☎(584)1161

※eラーニングとは、同消防本部のウェブサイトにある応急手当WEB講習(約60分)を個人で受講し、概ね1カ月以内に実技を中心とした実技救命講習を受講すれば救命講習を修了したものと認定し、修了証を交付します。



## 高齢者対象 ボランティア養成講座 受講生を募集します

高齢者に対するボランティア活動に役立つ3つの講座を開催します。各講座共通の基礎講座受講後に、各論を学びます。参加は無料です。

**対象** 市内に居住するボランティアに関心のある人

※各講座終了後、それぞれのボランティアとして活動できる人を募集します。

### ●共通講座

**日時** 5月12日(金)

午前9時30分～午後0時30分

**場所** 総合スポーツセンター

会議室1、2、3

**内容** 介護保険制度、ボランティアについて、認知症サポーター、介護予防および高齢者に関する講義など

### ●選択別講座

▽まごころ訪問事業サポーター養成講座

**日時** 5月19日、26日、6月

9日(いずれも金曜日)

午前9時30分～午後0時30分(全日程)

**場所** 市社会福祉センター

(昇町3-1-01)

※上記日程以外にヘルパー同行訪問実習があります。

**内容** 生活機能の低下により日常生活を営むのに支障がある、一人暮らしの高齢者などを支援する(掃除、買い物など)方法を学ぶ

※講座終了後にサポーターとして活動する場合は、活動費が出ます。

**定員** 25人

### ▽運動ボランティア養成講座

**日時** 6月1日、15日、29

日、7月27日、8月31日の

木曜日

午後1時30分～3時30分

(全日程)

**場所** いきいきプラザ2階多目的ホール

**内容** 高齢者に対する運動サポートや運動指導の方法を学ぶ、実技中心の講座

**定員** 40人

### ▽はつらつボランティア養成講座

**日時** 7月12日、26日、8月

9日、23日、9月13日、27

日の水曜日

午後1時30分～3時30分(全日程)

**場所** ナギの木苑

**内容** ナギの木苑などで介護

予防に関する講義やレクリエーションなどを実施するための実技中心の講座

**定員** 25人

### 申込方法

電話、ファックス、窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える  
**申込・問い合わせ先** 高齢課高齢者支援担当

☎(584) 1111(代)

📠(584) 3090

## かすが家庭教育級 公開講座 夢をもつということ

ラグビーのトップリーグチーム、コカ・コーラレッドスパークス白井章広監督と、桑水流裕策選手(リオ五輪日本代表主将)が夢を持つことの大切さやその叶え方を話します。

進行役は、ゴーン先生こと佐藤剛史さん(九州大学大学院助教)です。

参加は無料で、申し込みも不要、託児もあります。

**日時** 5月14日(日)

午後2時～3時30分(受付…午後1時30分)

**場所** ふれあい文化センター新館スプリングホール

**託児申込方法** 4月17日(月)の午

前10時以降、電話で申し込む(生後6カ月から3歳、1人300円、申込先着順)

**申込・問い合わせ先** 社会教育課社会教育担当

☎(575) 4121

📠(593) 7380



△白井章広さん



△佐藤剛史さん



△桑水流裕策さん

### 募集 Recruitment

## 第36回 春日市少年の船 団員を募集します

4泊5日の沖縄研修を通して、団体生活を楽しく学んでもらうため少年の船の団員を募集します。

**対象** 小学4年生～中学3年生

**日程** 8月18日(金)～22日(火) (4泊5日)

**内容** 海洋研修、平和学習、文化体験学習など

**参加費** 小学生…4万9000円、中学生…5万10000円

※この他に、団服・団帽、報告書費用(5000円)が必要です。また、ひとり親家庭、心身障がい児、生活保護世帯などに、参加費の一部を助成する市の制度があります(所得制限あり)。

**定員** 小学生…55人、中学生…5人(応募多数の場合は抽選)

**申込方法** 5月26日(金)(必着)

までに、申込用紙に必要事項を記入し郵送するか直接事務局に持参する

※申込書は学校、事務局に置いてあります。

**申込・問い合わせ先** 市少年の船実行委員会 (〒816-0831大谷6-24ふれあい文化センター内)

☎090(7464) 6324

📠(575) 0768





## 相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

### 法律・生活・行政など

- 春日市無料法律相談 ☎(584) 1148  
第3水曜日/10時~16時/市役所/  
第1水曜日9時以降の平日に電話予約/先着15人
- 春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)  
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/  
月~金曜日/10時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- 定例行政相談 ☎(584) 1111 (代表)  
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役所
- 福岡県交通事故相談所 ☎(643) 3168 ☎(622) 0403  
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

### 子育て・子どもの悩み、児童福祉

- 春日市子ども・子育て相談センター ☎(584) 1015 ☎(501) 0051  
月~金曜日/8時30分~17時/いきいきプラザ
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通:189 (いちはやく)
- 福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023  
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931  
月~金曜日/9時~17時/第1・3土・日曜日/9時~16時  
福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター (ひとり親サポートセンター)

### 高齢者の介護や福祉

- 北地域包括支援センター ☎(589) 6227 ☎(589) 6228
- 南地域包括支援センター ☎(595) 8188 ☎(595) 6069  
月~金曜日/8時30分~17時

### 人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201 (面談相談のみ)  
第1火曜日(6月を除く)/10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881  
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

### 女性の悩み

- 春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202  
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ)の相談 ☎(513) 7335  
月・水~金曜日12時~19時/  
土曜日10時~17時(祝日、年末年始を除く)
- 福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266  
月~日曜日/9時~17時(祝日を除く金曜日のみ18時~20時30分)  
/福岡県男女共同参画センター(8月13~15日、年末年始を除く)

### 不安・悩みごと

- 福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」 ☎(632) 7830  
月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分
- 心配ごと相談 ☎(581) 7225  
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741) 4343  
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)



## 子育て通信

須玖児童センター (須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(573) 2431 ☎(584) 7739

### 須玖児童センター

#### 「たんぽぽルーム」で遊びませんか

たんぽぽルームは、就学前の子どもとその保護者が一緒に遊んで楽しめる広場となっています。

授乳コーナーには、自由に利用できる乳児用身長体重計があり、赤ちゃんコーナーでは、小さな乳児を膝に座らせて、保護者同士で話を楽しむこともできます。



その他にも、絵本・人形・ままごとなどのおもちゃコーナーがあります。

子育て支援員や保育士が就学前の子ど

もと保護者を対象に季節の絵本の読み聞かせ・手遊び・ふれあい遊びなどを行う「親子でぎゅっ!」を行っています。終了後には、子育てについての相談などにも応じます。申し込みは不要ですので気軽に参加してください。

**開館日** 火曜~日曜日

**開館時間** 午前10時~午後5時

**場所** 須玖児童センター

**休館日** 毎週月曜日・祝日(月曜日が祝日の場合、翌日火曜日)・第3火曜日・12月29日~1月3日

**問い合わせ先** こども未来課児童担当(須玖児童センター内)

✉ [sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp](mailto:sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp)

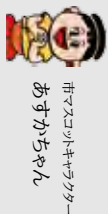
私はこのことわざの意味を長く勘違いしていました。正しくは「人に情けをかければ、巡り巡って結局は自分のためになる」とのこと▼これまでに出会った自治会やPTAなどの活動に積極的に参加している方々が、笑顔で口々に言うことは「いつも楽しく活動させてもらっています」。そして、皆さん、生き生きと輝いていました。もちろん、自分のためと思っただけで動いているわけではないでしょうが、今思えば、ことわざと皆さんの活動している姿が重なります▼県内では比較的若い町と言われた春日市も、高齢化率が昨年9月に20%を超えました。ことわざのとおり、「自分のためにも相手のためにもなる」と思えば、まずは身近なご近所付き合いから。「困った時はお互いさま」を合言葉に、一歩踏み出す力がでてきます。

①

「情けは人のためならず」

さんぽみち





# 下白水地区の文化財 春日のランドマークタワー （NHKラジオ塔）

昇町2丁目のNHK春日放送所には、地上高149.5mと市内随一の高さを誇るラジオ送信鉄塔がそびえ立っています。

このラジオ塔は1983年に建て替えられた2代目ですが、春日放送所の歴史は古く、1940年に東アジアや南洋方面に向けての大出力放送拠点として計画されたことに始まります。戦争で一時工事が中断しましたが、1950年2月に開局し、その5年後、現在の須玖南公民館付近に巨大なラジオ塔が建造されました。

遠目にもひとときわ目立つ紅白のラジオ塔は、伸び行くわがまちのシンボルとして親しまれ、市内の小・中学校の校歌にも歌い込まれています。



▲春日のランドマークタワーNHKラジオ塔

奴国の丘歴史資料館  
☎ (501)1144 ☎ (573)1077